

2022年度

小学生・中学生の 人権作品集

な か ま



城北小3年 ぼらどん だいすけ
パラドン ダイスケ



飯野小5年 おおしま はるみ
大島 晴美



小手島中3年 いまなか あきの
今中 章乃



城坤小4年 あいはら いっしん
相原 一心



郡家小5年 ゆきなり りさ
行成 里紗



標語

「自分らしさ」 隠さず出せる 世の中に 東中2年 ただちあき
多田 千晃

優 秀 作 品



綾歌中 2年 綾歌中 2年
みやたき き さき
宮瀧 綺咲



東中 3年 東中 3年
おおしま かず み
大島 和美



西中 3年 西中 3年
たさか ゆい
田坂 結衣



南中 2年 南中 2年
かわなりの の こ
川成温和子



本島中 3年 本島中 3年
くぼた りょうま
窪田 龍馬



飯山中 3年 飯山中 3年
さかい あおい
坂井 葵



城乾小 4年 城乾小 4年
もりかわ なみ
森川 奈海



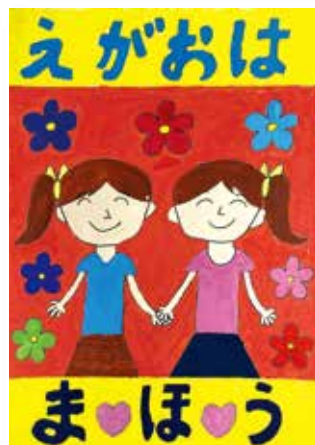
城坤小 4年 城坤小 4年
たかぼたけ なな
高畑 七彩



城北小 5年 城北小 5年
しげき ひなの
茂木陽菜乃



城西小 4年 城西小 4年
はしの あり
橋野 史



城南小 2年 城南小 2年
てらもと さくらこ
寺本 桜子



城東小 6年 城東小 6年
ひだか うらら
飛鷹 麗星



城辰小4年 よこやま たかき
横山 高希



本島小3年 たかはし そうすけ
高橋 蒼介



郡家小5年 みたに ゆめ
三谷 優芽



飯野小2年
瀬戸 りよく
せと 緑



垂水小1年
しのはら こと
篠原 琴



富熊小4年
吉田 ゆいな
よしだ 唯菜



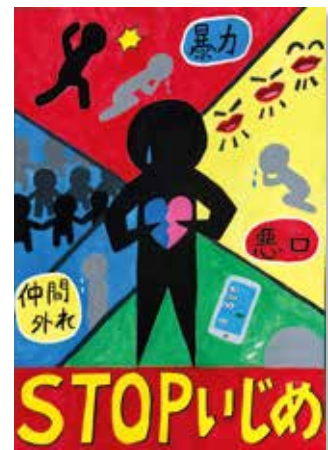
栗熊小6年
いわさき まこ
岩崎 真子



岡田小6年 やまじ しゅうすけ
山地 秀祐



飯山南小1年 やまぐち りょう
山口 遼



飯山北小6年 たにおかり おな
谷岡莉緒奈

①ヘルプマーク

義足や人工関節を使用している方、内部障がいや難病の方、妊娠初期の方など、外見から分からなくても援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせることができるマークです。

ヘルプマークを身につけた方を見かけたら、席を譲ったり、状況に応じて声をかけるなどの配慮をお願いします。また災害時は、安全に避難するための支援をお願いします。

②耳マーク

聞こえが不自由なことを表すと同時に、聞こえない人・聞こえにくい人への配慮を表すマークです。また、窓口などに掲示されている場合は、聴覚障がい者へ配慮した対応ができることを表します。

マークを提示された場合は、口元を見せゆくりと話したり、手話や筆談で対応するなど、コミュニケーション方法への配慮をお願いします。

③障害者のための国際シンボルマーク

障害者が利用できる建物、施設であることを明確に表すための世界共通のシンボルマークです。

このマークは「すべての障害者を対象」としたものです。特に車椅子を利用する方に限定し、使用されるものではありません。

優 秀 作 品

城乾小四年 葛西百音
親切

城乾小4年 葛西百音

城坤小六年 森本夏
共生
社会

城坤小6年 森本夏

城北小六年 渡邊花鈴
自由
平等

城北小6年 渡邊花鈴

城西小四年 山本結莉奈
親切

城西小4年 山本結莉奈

城南小五年 多田幸太郎
自由
平等

城南小5年 多田幸太郎

城東小四年 大林紗英
平和

城東小4年 大林紗英

城辰小四年 萩原美姫
平和

城辰小4年 萩原美姫

本島小五年 窪田花笑
なき
ぎ
ず

本島小5年 窪田花笑

郡家小六年 今川奈緒
自由
平等

郡家小6年 今川奈緒

飯野小五年 増田莉依咲
自由
平等

飯野小5年 増田莉依咲

垂水小六年 植谷沙智
人権
尊重

垂水小6年 植谷沙智

富熊小六年 高井花実
自由
平等

富熊小6年 高井花実

栗熊小六年 岡原叶羽
人権
啓発

栗熊小6年 岡原叶羽

岡田小六年 小谷那菜
人権
尊重

岡田小6年 小谷那菜

飯山南小五年 中尾穂乃
敬愛

飯山南小5年 中尾穂乃

飯山北小五年 元木咲
友情

飯山北小5年 元木咲



人権について

富熊小 六年 河田 和果 かわだ のどか

日本国憲法で、私たちの基本的人権は永久の権利として保障されています。また、世界人権宣言では、「すべての人間は、生まれながらにして自由であり、かつ尊厳と権利について平等である。」と謳われています。しかし、インターネットやSNSの発達、新型コロナウイルス感染症の拡大により、人権に関する問題が複雑化、多様化していると言われています。私は、社会科や道徳の授業などで人権尊重について学んでいるので、自分のことも大事に思っているし、相手の気持ちを考えることも大切だと思っています。そして、正しい知識を身につけることが必要だと考えています。私は、総合的な学習の時間で、性的少数者について調べました。発表の資料をまとめるために、クラス全員に「もしも、性的少数者の友だちがいたら、変わりなく接するところができますか」というアンケートをしました。結果は、全員が「はい」でした。また、同姓婚についての意見には、「個人の自由だから周りの人が決めることではない」といった意見もありました。学校で勉強している私たちは人権を大切にしていると分かりました。

しかし、周りの大人は、そうとも限らないことがあるということに気付きました。ある日、おじいちゃんテレビを見ていた時、パートナーシップ制度についての報道が流れました。私は、性的少数者のパートナー関係は尊重されるべきだと思っているし、法律で認められれば良いのにと思っています。しかし、おじいちゃんに「大切な考えだと思っけど、わしは理解しがたい。」と言われ、まだまだ性的少数者が受け入れてもらえていないことが分かりました。また、塾の迎いに母が間に合わず、歩いて帰った時、「女の子だから、暗い道は危ない。」と注意されました。私は、性別で決めることじゃないと反論しましたが、「親が心配するのは普通」と言われました。この「普通」という言葉にも違和感があります。自分の家族も、無意識のうちに差別をしてしまっていることに気付き、固定観念にとらわれている人が多いと実感しました。そして、LGBTQIAの関係で映画の公開が中止になった国もあります。日本では公開されるので良かったと思いますが、公開されない国もあり、残念な思いもあります。持続可能な私たちの未来を守るためには、私たち子どもが学んだことを大人に伝えていくことが大切です。家族団らんの時間が減っていると言われていますが、家族で過ごす時間が増えることにもつながっていきます。私の母も、LGBTQIAのことを説明したから、できる限り言葉を選んでくれるようになりました。だから、これからも、私はいろいろな種類の本や新聞を読んで表現力を身に付けて、自分の思いや考えを自分の言葉で分かりやすく伝えられるようにしていきたいです。

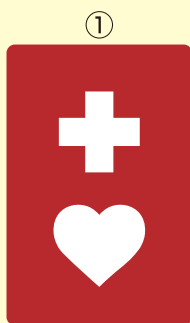


大切ないのち

城東小 二年 山地 智己 やまじ ともみ

「行っきよんか。」
ほいくしよに行くとき、毎日、笑顔で声をかけてくれるおじいちゃんがいきました。いつも田んぼのお世話を生けんめいにしていて、お米をたくさんたてていました。そんなおじいちゃんが無くなってしまったとおばあちゃんから聞きました。どうとくの時間に、「びよちゃんといまわり」というお話を読みました。びよちゃんはひまわりのたねを見つけ、食べようとするけれど、だんだんなかよしになり、食べるのをやめました。でも、ひまわりは、かかれておれませんでした。びよちゃんは、もかなしみました。つぎの夏、ひまわりはまた生まれてきれいな花をさかせたので、びよちゃんは笑顔にもどりました。わたしは、このおべん強で、ひまわりや一年生でそだてたあさがおは、いのちをずっとつなげていることが分かり、今までよりもっと、いのちは大切だと考えるようになりました。じゅぎょうのさい後に、先生が、「いのちのまつり」という本を読んでくれました。この本には、人間はたくさんのご先祖さまといのちがつながって生きていることが書いていました。わたしたちは、数えきれないくらいたくさんの人にいのちをもらって生まれてきていました。わたしは、家に帰ってお母さんに「ありがとう」と言いたい気持ちになりました。自分が生まれてきたのがうれしくなりました。あのお田んぼのおじいちゃんも、だれかとつながっていると思います。そして、おじいちゃんのお米もまた大きくなっています。お米もひまわりもあさがおもしろい、いのちはどんどんつながっています。わたしは、自分のいのちだけでなく、友だちやまわりの人やものいのちを大切にし、みんなとつながって、なかよくきょうりゅうしていきたいです。

知っていますか？ このマーク



日頃、子どもたちが一生懸命取り組んでいる人権学習の成果を発表していただくために、今年も市内の小学生・中学生から人権作品を募集し、ポスター113点、習字80点、作文51点、標語22点の応募がありました。

どの作品にも、人権尊重と差別解消を強く訴える姿勢がうかがわれ、また、日常生活において日頃考えていることや、直接感じた人権問題が若い感性を通して表現されています。

そのなかの会長賞と優秀作品を紹介いたします。



インターネットとの付き合い方

本島中 三年 岡田 心おかだ こころ

最近、インターネット上での人権侵害や、それによって起こる事件が多くなっています。私もインターネットを利用するので、そういう問題に関わらないように、気を付けていかなければいけないと思っています。そこで、そうするためにはどんなことが必要かについて考えてみました。詳しく調べてみると、インターネット上での人権侵害には他人への侮辱や中傷、個人情報情報の掲載などによるプライバシーの侵害をはじめとしまして、たくさん種類があることが分かりました。私に関わる可能性のあるものは先に挙げた二つだと思います。まず、侮辱や中傷についてです。

私もツイッターやYouTubeのコメント欄で誰かを攻撃するような発言を見たことがあります。それだけでも嫌なのに、そういった誹謗中傷が原因で活動を休止してしまったり、自殺してしまったりするということを見るときは胸の奥がずーんと重くなるように感じます。そういった投稿は、直接危害を加えているわけではありませんが、相手の心には大きなダメージを与えていると思います。私には、相手を傷つけるような発言をわざわざする必要が分かりません。でも考えてみると、SNSは匿名性が高いということが理由の一つだと思いました。自分が投稿したとはバレないだろうという安易な考えが、そういう投稿が増える原因なのではないでしょうか。もしバレてしまったとしても大した罪には問われないだろうと、軽く考えているのかもかもしれません。また、自分と同じ意見の人も居るだろうという考えから、投稿をしてしまう人もいます。自分の感

じた不快感や苛立ちを他人に伝え、共感してもらうことでストレスを発散しているのだと考えます。私はそういう行為は自己顕示欲を満たすためのものだと思います。自分の発言に対して、たくさん人の人が興味を持ち、反応してくれることに快感を得ているのです。自分が罪に問われることはほとんど無いが、自分の欲求は満たされるという、ローリスクハイリターンとなっているのです。私は自分の意見を相手に伝えるという事は悪いことだとは思いません。しかし、それに悪意が含まれると、それはもう立派な犯罪だと思います。また反対に、自分はそのような意図を持って発言したわけではないけれど、思わぬ所から批判を寄せられることも多くなっています。少し言葉が足りなかっただけで、上げ足を取るように相手を煽ったり、中傷したりする人も多いようです。

最近では、自分に侮辱的な発言をした人を特定してもらい、訴えることも可能になっていますが、ネット上での誹謗中傷は絶えません。私は誹謗中傷をゼロにすることは今の段階では難しいと思います。でも、皆が誹謗中傷は犯罪であり、自分の発言によって人が亡くなるかもしれないという意識を持っていくことで、少しずつ減っていくのではないかと思います。次に、プライバシーの侵害についてです。今まで、警察署の方に学校に来ていただいて話を聞く機会が何度かありました。その度に気を付けるように指導されていたのが、ネットに個人情報や、個人情報情報を特定できてしまうような情報を流さないようにすることが大切です。話の中で見せていただいた映像か

らも、軽い気持ちから自分の画像や名前をネット上の友達に送ってしまったことから、事件に発展してしまうというケースが多いことが分かりました。その相手は、主人公の女の子と同年代の女の子だと嘘をついて、女の子から情報を聞き出していました。やはり相手の素性も分からないのに、自撮りや個人情報を送るのは非常に危険だと思いました。私はSNSに登録はしているもので大丈夫だと思っ

ています。でも、そう思っ

優秀作品

【作文】小学生

- みんななかよし
- 学習から学んだ大切な心
- 私たちがなくす差別
- いじめについて
- すべての人が学べる社会に
- 自分らしさ
- 私の大切な価値観は？
- 自分らしく
- ともだちとなかよく
- 差別や偏見がない社会を目指す第一歩
- 「ありがとう」のパワー
- 小さく生まれても
- 弟はちょう覚しょうがい者
- アレルギーについて
- ぼくのお願ひ

- 城乾小1年 上村 香琳かみむら かりん
- 城北小6年 藤原 虹心ふじはら にじこ
- 城西小6年 宮脇 杏奈みやわき あんな
- 城南小6年 戸田 菜々実とだ ななみ
- 城東小6年 志村 菜緒佳しむら なほ
- 城辰小6年 篠原 萌果しのはら ももか
- 本島小6年 北脇 茜きたわき あかね
- 郡家小4年 中西 絢菜なかにし あやな
- 飯野小1年 萩野 吏士はぎの しし
- 垂水小6年 植谷 沙智うえたに さち
- 富熊小3年 高尾 梨七たかお りしち
- 栗熊小5年 前堀 心珀まえほり こほく
- 岡田小4年 平石 葵音あひら いし
- 飯山南小6年 松本 廉志まつもと れんし
- 飯山北小3年 榎 旺亮えぬり は

【作文】中学生

- 大島の人たちに学んで
- 私とあの子の違い
- どんなことがあっても変わらないもの
- ナメクジの気持ち
- 発した言葉に責任を

- 東中1年 三宅 翔大みやけ しょうた
- 西中2年 横山 桃佳よこやま ももか
- 南中3年 横井 美結よこい みゆ
- 本島中2年 岡田 結和おかだ ゆづ
- 綾歌中3年 井上 優いのうえ ゆ

【標語】中学生

- なくそういじめの芽 咲かそう笑顔の花
- 「大丈夫？」魔法の言葉 掛け合おう
- SNS それ送って 大丈夫？
- 傍観者 止めにいかなきゃ 共犯者

- 東中3年 大本 光夏おほもと ひかる
- 南中3年 猪木原 結菜いのけ けい
- 本島中3年 井上 ひないのうえ ひな
- 飯山中1年 穴戸 稟あなと 凛